



# たより No.1

2015(H27).09.07

## インフルエンザワクチンの予約を開始しました！！

### インフルエンザとは

毎年日本では、12月～3月頃流行します。

症状は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が突然現れます。併せて、咽頭痛、鼻汁、咳などの症状も見られます。お子様では稀に急性脳症、高齢者では肺炎を伴い重症化することがあります。

インフルエンザの感染経路は咳やくしゃみによる飛沫感染です。飛沫を防ぐだけでも感染する機会は大きく減少します。また咳エチケットを心がけましょう。

- 咳エチケット：①咳をするときは人に向けないように
- ②手の平で受け止めたときにはすぐに手を洗う
- ③マスクをする



インフルエンザワクチンをうつことにより、感染する可能性を低減する効果と、重症化の防止に役立っています。

\*平成11年「インフルエンザワクチンの効果に関する研究」(国立療養所三重病院)では、65歳以上の健常な高齢者について約45%の発病を阻止し、約80%の死亡を阻止する効果があったとされています。

インフルエンザの流行は例年1月～2月にピークを迎えます。ワクチン接種に効果がでるまでには2週間程度要します。ですから、毎年12月中旬までにはワクチン接種を終えることが望ましくなります。ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種から5ヶ月程度までです。

インフルエンザワクチンを接種すると、下記のような副反応が見られることがあります。

約20～30%の方に、局所の赤み、腫れ、痛み。

約5～10%の方に、発熱、頭痛、寒気、だるさ。

ただいずれも通常2～3日でおさまります。

(厚生労働省のQ&Aより抜粋)

インフルエンザに負けず、  
今年の冬も乗り切りましょう！！



吉野耳鼻咽喉科  
YOSHINO ear, nose, and throat clinic